

# 「神経行動学」で読み解く動物の心

Keyword 脳、昆虫、聴覚、コミュニケーション、情報処理



講師

上川内 あづさ 先生

名古屋大学

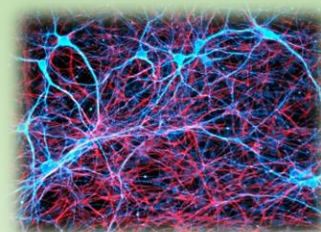
大学院理学研究科

トランスフォーマティブ生命分子研究所

教授

科学技術の進歩によって、私たち人間は自然界の様々なものを理解できるようになりました。しかし、私たち人間以外の動物が何をどう感じているのかは、なかなか理解できません。激動する地球環境を共有する仲間として、他の動物が「どのように世界を見て、状況を判断して、行動に移しているのか」を知ることは、より良い共存社会の構築につながるかもしれません。

私たちは「神経行動学」という研究方法で、昆虫どうしの求愛コミュニケーションのメカニズムを解き明かそうとしています。実は昆虫も、私たちと同じように五感で世界を知覚して、脳で状況判断をしています。ではこれらの昆虫たちは、同じ種の仲間をどのような仕組みで認識して評価しているのでしょうか。私たちは、その脳のメカニズムを理解することで、動物が世界を認識する仕組みの一端を明らかにしたいと考えています。今回は、深層学習など最先端の方法論も交えた私たちの研究プロジェクトを紹介することで、「動物の心」に迫っていきたいと思います。



10月14日(土) 14:00~15:30

(交流会~16:45)

会場:愛知県立半田高等学校 七中記念館  
(名鉄住吉町駅より徒歩8分)

受付 13:30~  
講演 14:00~15:30  
交流会 15:45~16:45

参加希望者はQRコードまたは下記のメールアドレスへ  
所属・氏名等を記入の上お申し込みください。

メールアドレス([handassh@handa-h.aichi-c.ed.jp](mailto:handassh@handa-h.aichi-c.ed.jp))

入場無料

